

情報の安全管理措置の実施について

受注者は、発注者から提供されまたは契約の履行に際し取得した情報（電磁的記録の場合は記録媒体。「個人情報」および「非公開情報等」を含み、以下「情報」という。）について、その漏えい、紛失、破棄、改ざん等（以下「漏えい等」という。）が生じないように適切に管理しなければならない。

また、漏えい等した場合の本人や一般送配電等業務への影響を鑑みて、契約書および、業務委託仕様書に定める情報の安全管理措置（「情報取扱要領」、「個人情報取扱要領」等）のほか、以下の措置を実施するものとする。なお、契約書および業務委託仕様書と本記載に矛盾または抵触がある場合は、本記載の定めが優先する。

1 情報の適正管理等について

- (1) 受注者は、契約の履行のためにのみ情報を利用するものとし、その目的以外にこれを利用してはならない。
- (2) 受注者が情報を取扱わせることができるのは、契約の履行に携わる自己の役員および従業員（派遣社員を含み、以下「従業者」という。）のうち守秘義務の課された必要最小限の者に限るものとし、それ以外の従業者に取扱わせてはならない。
- (3) 情報を取り扱う従業者が複数いる場合、情報を取り扱う作業に関して責任を負う情報作業責任者を設置する。
- (4) 情報作業責任者は、情報を取り扱う従業者が契約の履行のために発注者のシステムを使用する場合、システム使用に必要なアクセス権（ID）を発注者より取得する。
- (5) 情報作業責任者は、アクセス権（ID）取得にあたって、情報を取り扱う従業者を特定し、従業者の所属および氏名を申請する。
- (6) 発注者は、受注者（情報作業責任者）の申請に基づき、アクセス権（ID）を受注者に付与する。
- (7) 情報作業責任者は、アクセス権（ID）を厳正に管理する。具体的には、従業者とアクセス権（ID）を紐づけ、対象システムを一覧化し、発注者へ報告のうえ、適切に管理しなければならない。

また、アクセス権（ID）の新規設定、変更、削除が生じる場合（人事異動等）、事前に発注者へ申請のうえ、発注者の承認を受けなければならない。

これは異動・退職日以降も、アクセス権（ID）を残置することなく、すみやかに削除することと、不正アクセスを防止するための実施事項であり、情報作業責任者は確実に実施する。

- (8) 受注者は、情報を複製する場合は、契約の履行に必要な最小限の範囲にとどめるとともに、複製物についても適切に取扱わなければならない。
- (9) 受注者（情報作業責任者）は、情報の適正な取扱いに関して、発注者から提供された教育資料を用いて従業者の教育、訓練を適切に行う等の対策を講じなければならない。あわせて教育実施結果について発注者へ報告しなければならない。
- (10) 受注者は、情報の取り扱いやその管理状況について、定期的に自ら行う点検又は他部署等による監査を実施しなければならない。あわせてその結果について発注者に報告する。
- (11) 受注者は、情報を記載した書類等および情報を含む記録媒体等について、情報の漏えい等が生じないように施錠可能箇所へ施錠保管、入室管理、またはパスワード設定等の対策を講じなければならない。
- (12) 受注者は、情報の取扱いまたは保存等を行うパソコンに、コンピューターウイルスの被害を防ぐためのウイルス対策ソフトウェアのインストールおよび最新のパターンファイルの更新を行うものとする。
- (13) 受注者は、ファイル交換ソフトをインストールしたパソコンまたは、従業者の個人所有のパソコン等自己の所有でないパソコンを用いて情報の取扱いおよび保存等を行わないものとする。

- (14) 受注者は業務執行にあたり、受注者独自で開発したシステム等に情報を保存してはならない。ただし、情報を保存する必要がある場合は、あらかじめ情報および保存に係るルール等について、書面により発注者の承諾を得ることとする。
- (15) 受注者は、契約の履行が完了したとき、または発注者から請求があったときは、情報（複製物を含む。）をすみやかに業務担当箇所に返還し、返還不能な情報については、業務担当箇所の承認を得たうえで受注者が自己の責任と負担において破棄し、その旨の報告書を業務担当箇所に提出するものとする。

2 情報の管理体制について

- (1) 受注者は、発注者が情報の取扱いに関する契約の履行状況について、受注者に対して報告または検査（発注者の立入検査を含む。）の実施を求めた場合、異議なくこれに従うものとする。
- (2) 受注者は、情報の漏えい等が生じないように、責任者を設置するなど情報管理体制を整えるものとする。
- (3) 受注者は、発注者が別途情報に関する取扱いを定め、その遵守を受注者に求めた場合は、これを遵守しなければならない。

3 派遣社員による情報の取扱いについて

- (1) 受注者は、あらかじめ発注者の書面による承認を得ることなく、派遣社員に情報を取扱わせてはならない。
- (2) 受注者は、派遣社員に情報を取扱わせる場合は、当該派遣社員に守秘義務を課すとともに、前記1、2の内容を遵守させるものとする。

4 再委託の制限について

- (1) 受注者は、契約した業務の全部または一部を第三者に再委託してはならない。ただし、あらかじめ書面により発注者の承諾を得た場合は、この限りでない。
- (2) 受注者は、あらかじめ発注者の書面による承諾を得て業務の全部または一部を第三者に再委託する場合は、契約における受注者の義務と同一の義務を当該第三者（当該第三者から再委託を受けた者、また以降同様に再委託を受けた者すべてを含み、以下「再委託先」という。）に課すとともに、再委託先の行為、結果について一切の責任を負うものとする。

5 再委託時の情報の取扱措置について

- (1) 受注者は、契約した業務の再委託の実施に必要な範囲内で、本書面に記載の内容と同一の措置を講じることを再委託先に義務付けるものとする。
- (2) 受注者は、再委託先から情報の漏えい等の発生に関し受注者に報告があった場合は、ただちに発注者にその内容を報告するものとする。
- (3) 受注者は、情報を再委託先に取扱わせる場合において、発注者が再委託先の情報の取扱いに関する再委託にかかる業務の実施状況について報告を求めたときは、すみやかに再委託先に報告を求めるとともに、必要に応じ検査（受注者の立入検査を含む。）を実施し、発注者に報告するものとする。

また、再委託にかかる業務の実施状況について、さらなる確認が必要と発注者が判断した場合、発注者は受注者同行の上で再委託先に検査を行うものとする。

6 情報漏えい等事案が発生した場合の委託先の責任について

- (1) 受注者は、情報の漏えい等の事故が発生した場合、または発生の可能性が高い場合の発生事象に対する状況調査体制および報告連絡体制を整備する。
- (2) 受注者は、情報の漏えい等の事故が発生した場合は、発注者の指示に従い、発注者にただちにその旨を報告したうえで、受注者の責任と負担においてすべて処理するものとし、発注者に一切迷惑をかけないものとする。また、事後には、速やかに再発防止策を策定して実施するとともに、発注者に対しその内容を書面にて報告するものとする。

7 監査に関する事項について

- (1) 受注者は、発注者の指示により、情報の管理状況ならびに一般送配電事業者の中立性確保に係る全般事項について、発注者の監査を受ける。なお、発注者は、受注者の了承のもと本委託業務実施に関連する受注者の事業所等に立ち入り、その他必要な事項を調査することができるものとする。
- (2) 受注者は、監査の結果、発注者より改善が求められた場合は、対処方法を検討し、対処内容について書面にて報告する。
- (3) 受注者は、発注者の指示により、定期または随時に、情報の安全管理措置の遵守状況についての報告および発注者が必要と認める資料を提出する。

8 発注者の特定関係事業者（中部電力株式会社・中部電力ミライズ含む）との情報の共有制限について

- (1) 受注者は、特定関係事業者から本委託業務とは別に業務を受託している場合、本委託業務の情報が特定関係事業者の業務と共有されないよう、情報作業責任者、従事者、派遣社員、事業場（執務スペース）、システム端末の設置場所、および情報の保管場所を別とする対策を講じるものとする。
- (2) 受注者は、(1)の実施が困難な場合は、別途の対策を定め、その内容を書面にて発注者に提出し、その承諾を得なければならない。
- (3) 受注者は、新たに本委託業務とは別に特定関係事業者から業務を受託する場合は、(1)の対策が可能な場合は、対策を講じるものとし、(1)の対策が困難な場合で、(2)を実施する場合には、受託前に書面にて発注者へ提出し、その承諾を得なければならない。
- (4) 発注者は(1)もしくは(2)が適切に行われているかについて、受注者および再委託を実施している場合には再委託先に対しても検査を行うものとする。
- (5) 受注者は特定関係事業者に情報を漏えいした場合は、すみやかに発注者に報告するとともに特定関係事業者に対しても情報の利用停止・返却等の対応を求めるものとする。あわせて特定関係事業者に求めた対応と結果について、すみやかに発注者に報告するものとする。

9 その他全般に関する事項について

- (1) 受注者は、不正競争防止法や個人情報保護法等、情報の取扱いに係る関係法令および関係ガイドラインを遵守するものとする。
- (2) 受注者は、契約書または発注者の業務主管箇所が定める業務委託仕様書に記載されている情報の安全管理措置（「情報取扱要領」、「個人情報取扱要領」等）の規定を遵守するものとする。

以 上